



Weekly Report

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2016-2017

会 長	石原 満彦	副会長	田中 雅貴
幹 事	竹野 満	副幹事	田中 雅承
会 計	小池 章治	会 報	田中 雅承

事務所 〒409-3812
山梨県中央市乙黒 158-2 (山梨ビジネスパーク(株) カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

2016～2017 RI 会長 ジョンF.ジャーム
第2620地区 ガバナー 生子 哲男
【例会日】毎週金曜日 12:30～13:30
【例会場】(株)カルク (055-273-5344)

2016年 8月 20日 第1735回例会

<p>本日のプログラム 第25回 峡中ジュニアサッカー フェスティバル</p>

会長挨拶

「異常気象による

防災意識を持ちましょう」

会長 石原 満彦

皆さんこんにちは。暑い日々が続きますが、充分お体にはお気を付け下さい。

台風のシーズンになり大変心配しておりますが、南太平洋海域の海水温度が上昇して思わぬ大型の台風が予測され、日本本土への接近が危ぶまれ、自然現象とは済まされない危機感を常に持たなければなりません。

「危機管理」のあり方について、県や市町村、そして企業まで、講習会や資料での方法のままが良いのでしょうか。一度、地域の実情、企業の現場の実情を確認して訓練に取り入れなくても良いのでしょうか。

「危機管理」とは、最悪の事態を避ける為にあらゆる人的・物的な資源を動かし、生命・身体・財産を守り、人々の安定をもたらす事だと聞いております。自分達が自社を災害時から守る時にはどうしたら良いか、企業の責任ある立場の人は会社および従業員の行動を把握する

ことが必要だと考えるのです。

又、トップとしての危機管理能力も問われますので、大災害が起きても落ち着いて行動が出来るように、日頃から「心がける防災」につながるのです。

万が一被害が出ても最小限に抑えられるように日常から防災体制を作っておき、トップの意思決定から従業員への伝達の流れを素早く行う事が、被害を少なくする事につながるのです。

では、企業は具体的にどのような行動が必要かということ、災害発生直後は、顧客や従業員の安全の確保、そして早期に自社の施設の被害を把握し、二次災害防止への適切な対策を取ります。

次に、企業の規模に関わらず災害自衛組織を作って日頃の協力体制を活用し、地域とも協力して被害の拡大防止に努めます。

また、飲料水や即席食料を備蓄し、災害発生時に2～3日は周囲に依存しない自立目標を立てます。

被災後は企業内の安全を確認し、被災者へ可能な範囲で備蓄品の提供を支援出来れば、地域への貢献にもつながりますので、防災意識と訓練を自覚して頂きたいと思います。

皆さん、「災害は、忘れた頃に、やって来る」異常気象にも防災意識を・・・。

幹事報告

幹事 竹野 満

1. 米山奨学生の駱 予倩さんが、本日の例会に出席の予定でしたが、急な学会出席の為、都合がつかず出席出来なくなり、会員の皆様にすみませんとの連絡がありました。
2. 次回の8月19日(金)の例会は、8月20日(土)に行われます、第25回峡中ジュニアサッカーフェスティバルのため早朝例会となりますので、午前7時30分までに「玉穂ふれあい公園」にご集合をお願い致します。
3. 例会変更のお知らせ

☆甲斐シティーロータリークラブ☆

8月17日(水)は「特別休会」

8月31日(水)の例会は「中学野球大会例会」の為 日時・会場の変更

日 程：8月27日(土)

点 鐘：午前8時

会 場：「双葉スポーツ公園」

(甲斐市内中学校野球大会のため)

☆甲府シティーロータリークラブ☆

8月31日(水)は「特別休会」

前回の例会記録

第1734回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	80%	2名	100%

届出欠席者 石原 満彦君 竹野 満君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 竹野 満君 田中 雅承君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコ BOX

- 前回休みました。 原田 哲

★ 米山奨学生卓話 ★

「上海ディズニーリゾートについて(5)」

米山奨学生 駱 予倩さん

この広大な広さを誇るリゾートの中に、ここでしか味わえない魅力がいっぱい溢れた夢の国です。私もディズニーのアニメを見ながら育てられた世代で、ディズニーの魅力というと、徹

底的に夢を見させてくれるところなのではないかと思います。今度国に帰るときに、上海経由ですので、ついでに一足早く上海ディズニーランドに遊びに行きたいとも思います。(終)

★ 職業奉仕卓話 ★

「自分のためにボランティアを(1)」

霧島 洋子先生

古希を迎えて以来、「お若いですね」と言われることがいよいよ増えた。これが賛辞であることぐらいわかっているから、その度に如才なく「ありがとう、嬉しいわ」と応えてはいるのだが、わが内なる意地悪バアサンは「せっかくここまで歳をとったのに若いなんて言われたくないわよ。若いと褒めるのは、老いよりも若さを尊ぶ価値観の露骨な表明で、失礼な老人差別じゃないの」と憎まれ口を叩きたくてウズウズしてしまうのだ。心ある後輩の方々は、先輩を「お若い」ではなく「お綺麗」とか「お元気」とか言って褒めて下さいね。

本当にこの頃、幾つになっても元気で綺麗なひとが増える一方だ。勿論歳をとるほどに容姿や体力は当然自然に少しずつ衰えていくけれど、代わりに成熟と洗練を重ね、余計な欲が抜け落ちた精神は透明度と深みをまましていき、長年にわたって蓄積された知識や教養が珠玉のように内面から輝きはじめるから、トータルとしては歳と共により魅力的になる人が多いのである。

だから、今流行の「アンチエイジング」という言葉も気に入らない。アンチというのはアンチ温暖化とか、アンチ軍国主義とか、何かに反対し、それをストップしようという思いをこめて使う言葉ではないか。つまりエイジングを悪いことと決め付けているわけだけど、エイジングとは熟成という意味ですよ。私が愛する骨董をはじめ、ワインもチーズも味噌もヴァイオリンも家具も、エイジングによって味わいを深め価値を増していくのに、アンチエイジングとは何事ですか。(続く)

次回のプログラム 8月25日(木)

第18回 たべもの異文化交流会